

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 2016

アルペン・クラシックカー・ラリー 2016



参加募集要項

- 名称** ALPINE CLASSIC CAR RALLY 2016 / アルペン・クラシックカー・ラリー 2016
1975年以前に製造されたクラシックカーによる、本格的なターマック・ラリー・イベントです。
しかも、日本初の本気で走らせるスプリント・ラリーとして開始。海外で開催されるクラシックカーによる著名なスプリント・ラリー・イベントへ出場できるほどのスキルを磨き、身につけることも大きな目的のひとつです。
- 開催日** 2016年10月 28日・金曜日 29日・土曜日 30日・日曜日 (3日間を予定)
- 特別講習会** 2016年10月28日・金曜日のSS(スペシャル・ステージ)前に、群馬サイクルスポーツセンターにて、ペースノート作成講習など特別講習会を行います。
* すべてのチームに、特別講習会への参加を義務とします。
- 開催場所およびラリー・コース(予定)** 東京赤坂アークヒルズ、カラヤン広場 スペイン坂入り口にある「アークヒルズカフェ」をスタート&フィニッシュラインとする、全長およそ600kmを超えるコース(予定)。
【1日目/10月28日・金曜日】
●《東京赤坂アークヒルズカラヤン広場》受付/スタート→
●《群馬サイクルスポーツセンター》特別講習会/SS(スペシャル・ステージ)→●《宿泊先》
【2日目/10月29日・土曜日】
●《宿泊先》→●《レッキ走行》→
●《林道(クローズ・群馬県内)》SS(スペシャル・ステージ)※5本前後を予定→●《宿泊先》
【3日目/10月30日・日曜日】
●《宿泊先》→●《林道(クローズ・群馬県内)》SS(スペシャル・ステージ)※5本前後を予定→
●《東京赤坂アークヒルズカラヤン広場》フィニッシュ/ランチ/表彰式
* 以上、すべて予定です。当日の諸事情などにより変更する場合があります。
- 参加可能な車両** [ACCR本戦クラス]
1975年までに生産された車両およびその同型車(マイナーチェンジを含む、エンジンも同型車)で車検を取得し、一般公道を走行できる車両に限ります。
また、一般公道を走行するために、車両の最低地上高である9cmをクリアしていなければいけません。
[ACCRオープン・クラス]
1976年から1989年に製造された車両(輸入車に限る)およびその同型車(マイナーチェンジを含むエンジンも同型車)で、車検を取得し、一般公道を走行できる車両に限り新規枠としてオープン・クラスを設け、参加を認めます。
オープン・クラスに参加するためにはすべて、本戦に参加する車両と同等の開催要項(参加費など)、競技開催規定、参加車両規定を満たさなければいけません。
* 詳細は、参加車両規定・概略、参加クラス分け(別紙)を参照してください。
- 参加費用** 265,000円(税込み)
* ラリー競技自動車保険料15,000円を含みます。(30歳以上の場合。詳細は、ラリー競技自動車保険申込書をご参照ください)
* ラリー保険に各自で加入される方は、保険料15,000円を差し引いた金額(250,000円、税込み)をご入金ください。
* 1チーム(2名/1台分)
* 参加費用内には、宿泊+食事(2泊+8食分)などが含まれます。
- ラリー競技自動車保険** 大会参加にはラリー競技に適応した任意保険の加入が必須です
* 大会事務局が用意するラリー競技自動車保険に加入していただきます。
* 保証内容は、対人1億円/対物200万円・免責10万円/搭乗者傷害1,000万円(死亡・後遺障害のみ)です。
* 保険料は、年齢条件によって異なります。(ラリー競技自動車保険申込書・参照)
* 各自で加入する場合には、本ラリーお申し込み時に、「ラリー競技に有効な保険の写し」を同封していただきます。
* 詳細は、ラリー競技自動車保険申込書(別紙)を参照してください。
- エントリー受付** 選考審査および諸手続の関係上、エントリーの受付締め切りは、2016年8月31日・水曜日とします。

エントリー 本大会に出場を希望される方は、参加費をお振り込みのうえ
参加申込書など、すべての必要書類を記入し、2016年8月31日・水曜日までに
郵送またはメールにて、下記事務局宛てにお申し込みください。

《申込に必要な書類》

- 1)参加申込書
- 2)参加車両の車検証のコピー(1枚)
- 3)参加車両の自賠責保険証のコピー(1枚)
- 4)参加車両のカラー写真(左側面・横位置)
- 5)ラリー保険に加入済み場合は、ラリー競技に有効な保険の写し

* 参加車両総台数は、45台(予定)とさせていただきます。

振込先 銀行:三井住友銀行
店名:本店営業部
口座:普通
番号:2523806
名義:カ)ダブリューズカンパニー

* 参加承認の最終決定は、2016年10月上旬頃までに、大会事務局よりお知らせいたします(書面などを予定)。
なお、参加をお申し込みをいただいたにもかかわらずお受けできなかった場合には、
お振り込みいただいた参加費用の全額を、指定銀行口座へ返金させていただきます。

主催 アルペン・クラシックカー・ラリー 大会事務局

問い合わせ アルペン・クラシックカー・ラリー 大会事務局
〒150-0021
東京都渋谷区恵比寿西1-35-11 代官山タワー #206
株式会社ダブリューズカンパニー内
担当:清水 宗己(しみず・もとき) / 杉谷 陽子(すぎたに・ようこ)
Tel:090-3106-5026 / 03-5728-7330
Fax:03-5728-7329
Mail:info@accr-japan.com

競技開催規定・概略

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 競技委員会



【競技開催規定関係】

▷競技について:

競技は、リエゾン区間(移動区間)、SS(スペシャルステージ+タイムトライアル)、スーパーSSで成立する。

▷賞典について:

表彰と賞品については、各クラス3位までのドライバーとコ・ドライバーを表彰し、トロフィーを授与する。
ただし、参加台数50%以内を表彰とする。

* チューニングのレベルについては自己申告を原則とするが、事実と異なる場合は賞典外とする。

▷ペナルティについて:

競技において、メカニカル・トラブルなどの理由でスタートできない場合、あるいは、競技中に何らかの理由で車両が停止しフィニッシュできない場合など、ペナルティを課したうえで、引き続き、ラリーを続行できるものとする。

* ペナルティ=基準タイムに、1本目=5分、2本目以降=3分を加えたタイムとする。

* 基準タイムとは、当該する区間のトップタイム。

* ペナルティの実施については、競技委員会の判断によって適用される罰則、細則に従わなければならない。

▷スタート時のペナルティについて:

SSのスタートにおいてフライングが認められた場合は、1回目は10秒、2回目は60秒のペナルティとし、3回目は失格とする。また、スーパーSSのスタート時においては、車止めの使用を認める。

* ペナルティの実施については、競技委員会の判断によって適用される罰則、細則に従わなければならない。

▷特別講習会の実施:

ペースノートの作成講習など、本大会時に群馬サイクルスポーツセンターにて、特別講習会を実施する。

* すべてのチームに特別講習会への参加を義務とする。

*競技開催規定については、すべてALPINE CLASSIC CAR RALLY規定により、
大会事務局、および競技委員会の判断に従うものとする。

参加車両規定・概略

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 競技委員会



【競技会に参加できる車両】

▷参加可能な車両:

[ACCR本戦クラス]

1975年までに生産された車両およびその同型車(マイナーチェンジを含む、エンジンも同型車)で車検を取得し、一般公道を走行できる車両に限る。
また、一般公道を走行するためには、車両の最低地上高である9cmをクリアしていなければならない。

[ACCRオープン・クラス]

1976年から1989年に製造された車両(輸入車に限る)およびその同型車(マイナーチェンジを含むエンジンも同型車)で、車検を取得し、一般公道を走行できる車両に限り新規枠としてオープン・クラスを設け、参加を認める。
オープン・クラスに参加するためにはすべて、本戦に参加する車両と同等の開催要項(参加費など)、競技開催規定、参加車両規定を満たさなければならない。

▷車体カラーリングについて:

車両製作に当たっては、クラシックカーのラリーイベントであること踏まえ雰囲気を考慮して仕上げる。
奇抜なボディカラー(蛍光色など)は禁止。
ただし、当時使用されていたカラーリングであることが認められた場合には許可する。

【安全規定】

▷ロールケージ/ロールバー:

クルーの保護を目的に、参加車両は4点式以上のロールケージ/ロールバーを装着することを義務とする。
尚、オープンカーの場合は、少なくとも6点式以上のロールバーを備えた車両であることを義務とする。
メインロールバーは、車体下部の堅固な構造材にしっかりと取り付けられ、ドライバーが運転席に着席した状態でヘルメットの先端よりも高くなければならず、かつその幅はドライバーの肩より広くなければならない。
なお、通常の運転姿勢におけるドライバーのヘルメットは、いかなる場合であってもロールバーと接触してはならない。
* 車両の構造上、規定通り取り付けが不可能な場合は事前に許可を得ることとする。
* オリジナル車両がボディ内部にロールバーを内蔵するなど、ロールバーが装着されていなくても参加を認める場合がある。

▷けん引用穴あきブラケット:

すべての車両は、前後に車両をけん引しうる強度/取り付け部分をもつリング状、または鋼板に穴を開けたけん引用ブラケット(最小内径50mm)を備えること。
ブラケットは、車両に装着した状態で50Φ、50mmの丸棒が通ることとする。
このけん引用穴あきブラケットは、黄色、オレンジあるいは赤色に塗られ、明らかに確認できるようにする。
* ただし、一般公道を走行するための改造申告をしていない車両は、脱着可能なブラケットとする。

▷安全ベルト:

安全ベルトは、ターン式バックル、あるいはレバー式のワンタッチ式フルハーネスタイプなど、4点式以上の安全ベルトを装着することを義務とする。

▷消火装置:

1つ、あるいは2つの容器で粉末2kg以上の内容を装備すること。
消火器は、製造年月日から3年以内のものとする。また、速やかに操作できる状態で車室内に搭載しなければならない。

▷非常用停止表示板(三角停止板) 非常用信号灯(発煙筒) 救急薬品セット:

非常用停止表示板(三角停止板)を2枚、非常用信号灯(発煙筒)を1点、救急薬品セットを1点、搭載することを義務とする。

▷安全でない車両:

改造および付加物取り付けなどにより技術委員長が安全でない車両と判断した場合、その指示に従い改善しなければならない

▷ヘルメット レーシングスーツ グローブ フェイスマスク:

ヘルメット、レーシングスーツ、グローブを着用することを義務とする。
* ジェット型のヘルメットを使用する場合で、オープンタイプの競技車両では、ウィンドシールドの装着、またはゴーグルの着用を義務とする。
* また、フェイスマスクの着用を強く推奨する。
* レーシングスーツは、防炎性素材生地を使用している一体式であることを強く推奨する。

【参加クラス】

[ACCR本戦クラス内]

Production Class /Pクラス：*1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

Special Class /Sクラス：*1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

Free Class /Fクラス：*1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

LEGEND Class /レジェンド・クラス：

- * 過去のラリーで活躍し、オリジナルの競技歴をもち、当時の外観と雰囲気を維持している車両のクラス。
- * レジェンド・クラスの細則については、大会事務局までお問い合わせください。

[ACCRオープン・クラス内]

Open Class /Oクラス：

*オープン・クラスの細則については、大会事務局までお問い合わせください。

- * 参加クラスは、車両の製造年度を基本とし、それぞれのオリジナリティを考慮した各クラスを設定する。
- * 参加車両の少ないクラスが発生した場合は、クラスを統合する場合がある。
- * チューニングのレベルについては自己申告を原則とするが、チューニングの内容によっては再車検を実施する。
また、事実と異なる場合は賞典外とする。
- * ターボ装着車、スーパーチャージャー装着車は、排気量を1.5倍として計算する。

【Productionクラスに許される改造】

▷許可される、もしくは義務付けられる変更と付加物：

原則として本規定によって許されていないすべての変更は厳禁とする。

車両に対して行う部品の交換は、磨耗、事故に因って損傷した場合のみ許される。

交換できる部品は、損傷した部品と同一、または同等の部品のみが許される。

▷エンジン：

エンジンおよび補機は、基本的にノーマルとし、次の項目を除き、改造してはならない。

- ・気筒容積の変更は許されない。ただし、補修用部品を使用する場合を除く。その場合、1.5mmまでボア径の変更は許される。また、同口径のピストンに限り純正部品以外の使用を認める。
- ・標準的に取り付けられたキャブレター、もしくはインジェクションシステムは、変更も改造も許されない。ただし、エンジンに供給する燃料の量を調整する部品、およびフロート室の燃料片寄り対策に関する改造、部品の交換は許される。
- ・燃料ポンプは、電気式ポンプに変更することができ、もとのポンプを取り除くことも許される。ただし、数の変更はできないが、安全燃料タンクを使用した場合に限り、安全燃料タンクとコレクタータンクの間に1個の燃料ポンプを増設することができる。

▷パワートレインおよびシャシー：

パワートレイン、シャシーは、改造してはならない。

- ・ショックアブソーバーは、取り付け部の変更、および数と作動原理を変えなければ変更が許される。ただし、ストラット装着車はストラットおよび取り付け部の変更は許されない。スプリングは、取り付け部の変更および数と作動原理を変えなければ変更を許される。
- ・ブレーキは、ブレーキシュー、ライニング、パッド、ブレーキホースの材質の変更は許される。また、ディスクブレーキのバックプレートの取り外しは許される。
なお、同一型式の車両に使用されているものに限って、ディスクブレーキへの変更が許される。

▷車体の外部および内部：

車体の外部および内部は、次の項目を除き、改造してはならない。

- ・キルスイッチの取り付けを推奨する。
- ・フォグランプおよびドライビングランプの追加は認める。
- ・オーバーフェンダーは、禁止とする。

【Specialクラスに許される改造】

Sクラスの改造は、Pクラスに許される改造に加え、以下の項目については、各項目に従わなければならない。

▷エンジン:

- ・車両の製造者により製造されていたエンジンを使用しなければいけない。
- ・当初から搭載されていたものと同一のブロックであれば、ボアアップは最大の排気量まで許される。
- ・クランクシャフトの変更と軽量化は許される。
*ただし、排気量を変更してはならない。
- ・エンジンケースの変更、および異なるエンジンを搭載した場合は、Fクラスへの参加とする。

▷車体の外部および内部:

- ・足回りの形式を変更した場合は、Fクラスへの参加とする。
- ・後付によるエアースポイラーの取り付けは許されない。

▷オーバーフェンダー

- ・取り外し可能なオーバーフェンダーは、禁止とする。

【Freeクラスに許される改造】

Sクラスの改造の範囲を超え、規定内に収まらない車両のクラス。以下の項目については、各項目に従わなければならない。

▷エンジン:

- ・車両の製造者により製造されていたエンジンを使用しなければいけない。

【Openクラスに許される改造】

Productionクラスに許される改造に準じる。

タイヤ

- * competition onlyと記載されているタイヤの使用を禁止する。
- * 各参加車両が使用するタイヤについて、下記と異なる点がある場合は、事前に競技委員会に連絡し、許可を得ることとする。

▷Pクラス:

Pクラスでは、バイアスタイヤ、または一般ラジアルタイヤを使用することを義務とする。
また、スペアタイヤを最大2本まで搭載することを認める。

- * Sタイヤ、セミスリックタイヤ、スリックタイヤの使用を原則的に禁止する。

▷Sクラス/Fクラス:

Pクラスに準じる。ただし、Sクラス、およびFクラスでは、Sタイヤの使用を認めるが、使用する場合は日本の車検に適合するタイヤに限る。また、スペアタイヤを最大2本まで搭載することを認める。

- * セミスリックタイヤ、スリックタイヤの使用を禁止する。
- * さらに、天候などにより主催者(競技委員会など)から指示があった場合には、レインタイヤに履き替える。
または、走行の中止を指示する場合がある。また、その旨を指示した誓約書に必ず署名が必要となる。

▷レジェンド・クラス:

車両が生産されていた当時のオリジナル・タイヤ(または同等のラジアルタイヤ)とする。

▷Oクラス:

Oクラスでは、バイアスタイヤ、または一般ラジアルタイヤを使用することを義務とする。
また、スペアタイヤを最大2本まで搭載することを認める。

- * Sタイヤ、セミスリックタイヤ、スリックタイヤの使用を原則的に禁止する。

*参加車両規定、およびクラス分けなどについては、すべてALPINE CLASSIC CAR RALLY規定による。

*計測、その他の事項に対するクレーム:

クレームは、いっさい認めない。すべて、主催事務局(ALPINE CLASSIC CAR RALLY 大会事務局)をはじめ競技関係者(競技委員会、団体および個人)に一任することとする。

また、この件については、誓約書に署名しなければならない。

*ナンバープレートについてのお願い:

大会事務局が制作、またメディアなどに提供する、あるいはアップロードした写真・映像・印刷物などで競技参加車両、また関係車両のナンバープレートが判読できた場合でも、基本的には削除できない。

また、この件については、誓約書に署名しなければならない。

エントリー関係書類リスト

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 大会事務局



「アルペン・クラシックカー・ラリー 2016」に出走するために必要な書類関係リストです。
エントリーの際、以下の書類が揃っているか、確認用としてもご利用ください。

記入していただく書類

1) 参加申込書

*印鑑を押していただく箇所があります(ケースによって押していただく数が異なります)。

2) 車両申告書

*参加車両のカラー写真(左斜め前+左側面・横位置=合計2カット)も、必ず添付してください。

3) サービス登録申請書

*サービスクルーの宿泊については、別途、事務局までご相談ください。

4) ラリー競技自動車保険参加申込書

*ただし、各自でご用意いただける場合は、本ラリーお申し込み時に、「ラリー競技に有効な保険の写し」を同封してください。

コピーしていただく書類

5) 参加車両の車検証のコピー(1枚)

6) 参加車両の自賠責保険証のコピー(1枚)

申込先

事務局(下記)宛、2016年8月31日・水曜日までに郵送またはメールにてお申し込みください。

〒150-0021

東京都渋谷区恵比寿西1-35-11 代官山タワー #206

株式会社ダブリューズカンパニー内

アルペン・クラシックカー・ラリー大会事務局 宛

担当: 清水 宗己(しみず・もとき) / 杉谷 陽子(すぎたに・ようこ)

Tel: 090-3106-5026 / 03-5728-7330

Fax: 03-5728-7329

Mail: info@accr-japan.com

*エントリー関係の書類に記載されたデータや情報は、本ラリーを開催するための目的以外には、いっさい使用することはありません。
また、お預かりした書類は、お返しいたしません。ご了承ください。

参加申込書

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 大会事務局



* Car No.
事務局記入欄

*以下にすべてを記入し、選択項目は○印で囲んでください。

*太枠内の記載内容は、プログラムなどに記載される場合があります。ご了承ください。

COMPETITION/競技会データ		
競技会名	申込日	申込者印
アルペン・クラシックカー・ラリー 2016	2016年 月 日	印
参加クラス	<p>* 参加を希望するクラスを選択し、○印で囲んでください。</p> <p>▷ Production Class Pクラス 1300cc以下 / 1800cc以下 / 2500cc以下 / 2501cc以上</p> <p>▷ Special Class Sクラス 1300cc以下 / 1800cc以下 / 2500cc以下 / 2501cc以上</p> <p>▷ Free Class Fクラス 1300cc以下 / 1800cc以下 / 2500cc以下 / 2501cc以上</p> <p>▷ LEGEND Class レジェンド・クラス</p> <p>▷ Open Class Oクラス</p> <p>*参加クラスは、車両の製造年度を基本とし、それぞれのオリジナリティを考慮した各クラスを設定する。 *参加車両の少ないクラスが発生した場合は、クラスを統合する場合がある。 *表彰と賞品については、各クラス3位までのドライバーとコ・ドライバーを表彰し、トロフィーを授与する。 ただし、参加台数50%以内を表彰とする。 *チューニングのレベルについては自己申告を原則とするが、チューニングの内容によっては再車検を実施する。 また、事実と異なる場合は賞典外とする。*ターボ装着車、スーパーチャージャー装着車は、排気量を1.5倍として計算する。</p>	

DRIVER/ドライバー・データ	
ふりがな	
氏名	
生年月日・年齢	西暦 年 月 日 (歳)
血液型・性別	Rh +・- A・B・O・AB 男・女
住所	〒
電話番号	
携帯電話番号	
e-mail アドレス	
運転免許証	
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月
期限: 平成 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑

CO.DRIVER/コ・ドライバー(ナビゲーター)・データ	
ふりがな	
氏名	*コ・ドライバー(ナビゲーター)を事務局に依頼します。
生年月日・年齢	西暦 年 月 日 (歳)
血液型・性別	Rh +・- A・B・O・AB 男・女
住所	〒
電話番号	
携帯電話番号	
e-mail アドレス	
運転免許証	
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月
期限: 平成 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑

* コ・ドライバー(ナビゲーター)が運転免許証を有していない場合は、16歳以上であることを条件とします。

誓約欄

私は、モータースポーツが危険性を伴う競技であることを十分に認識し、自己の責任において誠実かつ適切に競技を遂行するとともに、本競技に関連して万が一事故が発生し、私や私の関係者が被害を被ることがあっても、主催事務局(アルペン・クラシックカー・ラリー大会事務局)をはじめ競技関係者(実行委員会、団体および個人)に対していかなる責任も追求することはいたしません。

ナンバープレートについて:

大会事務局が制作、またメディアなどに提供する、あるいはアップロードした、写真、映像、印刷物などで、競技参加車両などのナンバープレートが判読できた場合でも、削除を要求いたしません。

代表者署名 _____ 印 _____ 誓約日 2016年 月 日

ドライバー署名 _____ 印 _____ コ・ドライバー(ナビゲーター) _____ 印

* 代表者とドライバー(またはコ・ドライバー)が同一の場合は、どちらか一方で可とします。

受付番号	受付日	参加料	保険	審査	順位	備考
*事務局記入欄						

車両申告書

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 大会事務局



* Car No.

事務局記入欄

以下にすべてを記入し、選択項目は○印で囲んでください。

太枠内の記載内容は、プログラムなどに記載される場合があります。ご了承ください。

申込日：2016年 月 日

ふりがな		ふりがな	
参加者		ドライバー	

* 参加者とドライバーが同一の場合は、どちらか一方で可とする。

車両名					
年式		型式		乗車人員	人
原動機型式	総排気量			CC	
ターボ	有・無 ()基	過給器換算排気量(×1.7)			CC
スーパーチャージャー	有・無 ()基				
登録番号		初年度登録		車台番号	

* エントリー申込時に、下記のことを必ず添付してください。

- 1) 参加車両の車検証のコピー(1枚)
- 2) 参加車両の自賠責保険証のコピー(1枚)
- 3) 参加車両のカラー写真(左斜め前+左側面・横位置=合計2カット)

*事務局記入欄

受付番号	ロールケージ/ ロールバー	シートベルト	シート取付	消化器	三角停止板	発煙筒
救急薬品セット	タイヤ	スペアタイヤ	ヘルメット	ウィンドシールド/ ゴーグル	レーシングスーツ	フェイスマスク/ グローブ

サービス登録申請書

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 大会事務局



* Car No.

事務局記入欄

以下にすべてを記入し、選択項目は○印で囲んでください。

申込日：2016年 月 日

ふりがな	
サービス責任者名	

住所	〒		
電話番号			
携帯電話番号			
e-mail アドレス			
サービスクルー 氏名	1 :	4 :	
	2 :	5 :	
	3 :	6 :	
サービス車両 /No.1	メーカー名 :	モデル名 :	ボディカラー :
自動車登録番号			
サービス車両 /No.2	メーカー名 :	モデル名 :	ボディカラー :
自動車登録番号			
サービスを受ける クルー名および 参加車両名	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
申込金額	サービス車両/1台/1名	15,000円 × セット =	合計
	サービスクルー1名追加分	5,000円 × 名 =	

* 宿泊については、別途、事務局までご相談ください。

*事務局記入欄

受付番号	受付日	入金	備考

ラリー競技自動車保険申込書

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 大会事務局



* Car No.

事務局記入欄

ラリー競技自動車保険に必ず加入しなければならない。ただし、参加者側で用意する場合は、本ラリー申し込み時に、「ラリー競技に有効な保険の写し」を同封しなければならない。

1: ラリー競技自動車保険の申込

- ラリー競技に有効な自動車保険の申込は、本ラリー参加申込書とともに郵送しなければいけない。また、保険料は、参加費とともに事前に振り込まなければいけない。
- 申し込みの際には、
 - ・ラリー競技自動車保険申込書(本状)
 - ・参加車輛の車検証の写し
 を必ず添え、同封しなければならない。
- 本ラリー競技自動車保険は、ラリー競技参加車両1台につき1口分、加入しなければならない。
- 本ラリー競技自動車保険は、コ・ドライバーがドライブする場合でも担保する。ただし、コ・ドライバーが他人の場合に限る。コ・ドライバーがドライブする場合で、かつ親族である場合には、該当する年齢条件によって担保する条件が異なる(この場合には、必ず、事務局までご相談ください)。
- 本ラリー競技自動車保険は、手続きの都合上、9月30日・金曜日以降の受付はできない。

2: 保険料は、下記の通りとします。(該当する金額部分を○印で囲んでください。)

年齢条件	保険料
21歳未満不担保	25,000円
26歳未満不担保	20,000円
30歳未満不担保	15,000円

保証内容は、対人1億円/対物200万円・免責10万円/搭乗者傷害1,000万円(死亡・後遺障害のみ)

3: お申込

《申込日: 2016年 月 日》

ドライバー	
ふりがな	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)
電話番号	- -
住所	〒

コドライバー	
ふりがな	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)
電話番号	- -
住所	〒

運転免許証			
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月		
期限: 平成 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑		

運転免許証			
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月		
期限: 平成 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑		

参加車両名	
車両年式	
車両登録番号	

- 本ラリー競技自動車保険の適用期間は、2016年10月28日・金曜日から10月30日・日曜日までの東京・赤坂の「アークヒルズカフェ」のスタートから「アークヒルズカフェ」のゴールまでとする。

*事務局記入欄

受付番号	受付日	入金	Car No.	備考